

欠席者連絡メモ

8月10日 水曜日 名前

科目	社会
授業	・H.W 答え合わせ ・小テスト ・key 7-7 p. 39
宿題	・小テストをシートにやってる ・H.W key 7-7 p. 32 ・次回小テスト key 7-7 p. 33
プリントの有無	有

※次回の授業は開始30分前に来て下さい。補習します。

英和ぶればある

p. 97 ここで得点アップ!

氏名

①

(1)

- ☐ A: 石狩川
☐ B: 十勝川
☐ C: 北見山地
☐ D: 上川盆地

(2)

- ☐ ① 石狩平野のもともとの土壌

→ _____

- ☐ ② 現在は北海道最大の

→ _____ 地帯

- ☐ (3) 北海道の 6～7 月の降水量が東京に比べ少ない理由

→ _____ がない

- ☐ (4) 梅雨
☐ (5) ウ
☐ (6) 濃霧

②

(1)

- ☐ A: オ
☐ B: ア
☐ (2) (例) 寒さや乾燥に強いから。
☐ (3) エ

・回収するので名前を必ず書きましょう。
・正解した問題は左端のチェックボックス
□に✓を入れよう!
・空欄になっているところは授業中に埋める
ので、授業をしっかり聞きましょう。
・小テストの採点が終わったら、右の記入欄
に点数を書いて提出してください。次回
の直しノートと一緒に返却します。

小テスト点数

10

以上。

中 2 社会 小テスト

☆ 10点満点 ☆

氏名

※ 次の問いに答えなさい。または () に当てはまる語句を答えなさい。

1 右の資料を見て、次の問いに答えなさい。

- 1) 資料Ⅰ中のア～ウは、東北地方・関東地方・九州地方のいずれかの農業産出額の内訳を示している。①東北地方、②九州地方にあてはまるものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。
- 2) 日本の農業の特色や課題としてあてはまらないものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

	果実			その他	
ア	19.0 %	野菜・ いも類 26.2	7.0	畜産 46.4	10.4
イ	17.2 %	41.2	3.6	30.6	7.4
ウ	32.3 %	19.0	14.1	3.0	31.0

(2018年) (農林水産省資料)

- ア 面積あたりの収穫量が少ない。
- イ 食料自給率がひじょうに低い。
- ウ 農業就業人口が減少している。
- エ 農業就業人口の高齢化が進んでいる。

- 3) 近年、日本で木材の輸入が増えた理由を「国産材」と「輸入材」の2つの語句を使って説明しなさい。

4) 資料Ⅱは、日本の貿易品目の変化を示している。これを見て、次の問いに答えなさい。

- 1) 日本の工業は、加工貿易によって発展してきた。

加工貿易とはどのような貿易か。資料Ⅱを参考にして説明しなさい。

- 2) 1935年と1975年を比較して、大きく輸出額が減った品目は何か。

- 5) 資料Ⅲは日本の産業別人口割合を示しており、

A～Cは第1次産業・第2次産業・第3次産業のいずれかである。Bに含まれる産業を次から選び、記号で答えなさい。

ア サービス業 イ 建設業 ウ 林業 エ 商業

- 6) 第3次産業のうち、サービス業に含まれる産業を次からすべて選び、記号で答えなさい。

ア 教育 イ 医療・福祉

ウ 運輸・郵便業 エ 卸売業

- 7) 資料Ⅳは、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、デパートの販売額の変化を示している。①コンビニエンスストア、②デパートにあてはまるものをそれぞれ選び、記号で答えなさい。

輸 入				輸 出			
1935年	24.7 億円	繊維原料 9.6	繊維製品 14.3	1935年	25.0 億円	繊維・繊維製品 41.6	2.6
1975年	17.2 兆円	15.2	34.0	1975年	16.5 兆円	53.8 %	鉄鋼 18.2
2016年	66.4 兆円	機械類 30.7 %	食料品 9.6	2016年	70.4 兆円	機械類 61.8 %	自動車 1.2

その他 40.5 その他 28.0 その他 32.9

食料品 8.4 金属・金属製品 4.8 電気 17.6 自動車 16.2 鉄鋼 21.3

財務省貿易統計は小

A 3.3 %	分類不能 2.3 %
B 23.2	C 71.2

(2019年) (2020・21年版) 日本国勢調査

